

地 理 A

(解答番号 ~)

第1問 地理の基礎的事項に関する次の問い合わせ(問1~8)に答えよ。(配点 24)

問1 次のAとBの文は、地図の基本について述べたものである。それぞれの文の正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

- A 任意の2地点間を結ぶ直線が正しい方位と最短距離を示す地図は正距方位図といい、航空路線図に適している。
- B 任意の2地点間を結ぶ直線と経線の角度が正しい地図は正角図といい、航海用の海図に適している。

	A	B
①	正	正
②	正	誤
③	誤	正
④	誤	誤

問2 人工衛星を使ったリモートセンシング(遠隔探査)の主な利用方法について述べた文として適当でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。

- ① 海洋の表面水温分布について調査する。
- ② 人口密度について調査する。
- ③ 地下資源の分布について調査する。
- ④ 土地利用について調査する。

問 3 世界各地の時刻を求めるために図1中のaのような時差の換算具を作製した。外側の円盤は対象となる地点の時刻を、内側の円盤は基準の地点からの時差を示しており、外側の円盤を回して使用する。東京を18時に出発し、サンフランシスコに9時間後に到着したときの時刻*を示したものが、図1中のEとFのいずれかである。E・Fとサンフランシスコ到着日ア～ウの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

3

*サマータイム制度は考慮しない。

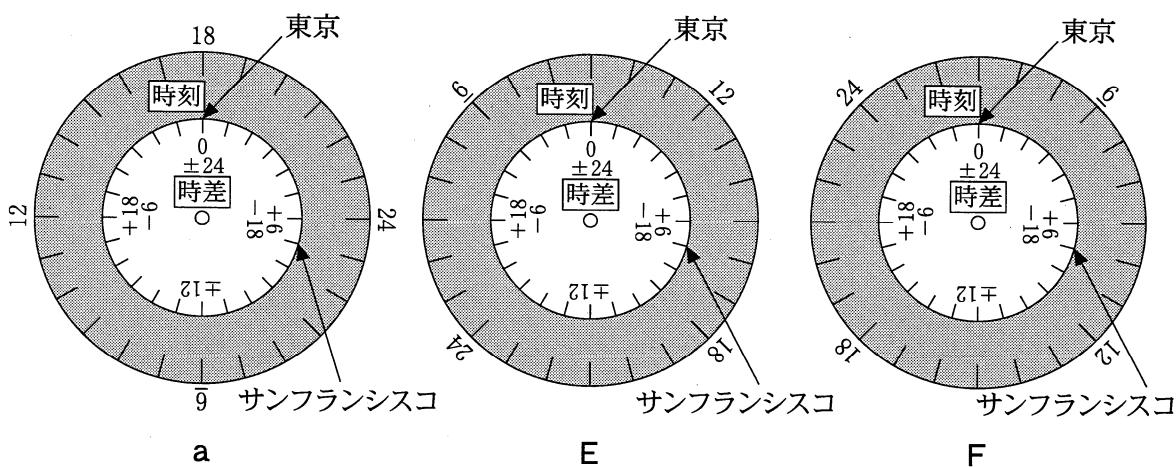


図 1

- ア 東京を出発した日の前日
- イ 東京を出発した日と同日
- ウ 東京を出発した日の翌日

	①	②	③	④	⑤	⑥
換算具	E	E	E	F	F	F
サンフランシスコ到着日	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ

地理A

問 4 次の図2は、いくつかの地域における5万分の1地形図を参考に、過去から現在にかけての水路・水域の変化を模式的に表したものであり、J～Lは丘陵地、山地、平野のいずれかである。また、下のサ～スの文は、それぞれの土地利用の変化について述べたものである。J～Lとサ～スとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

4

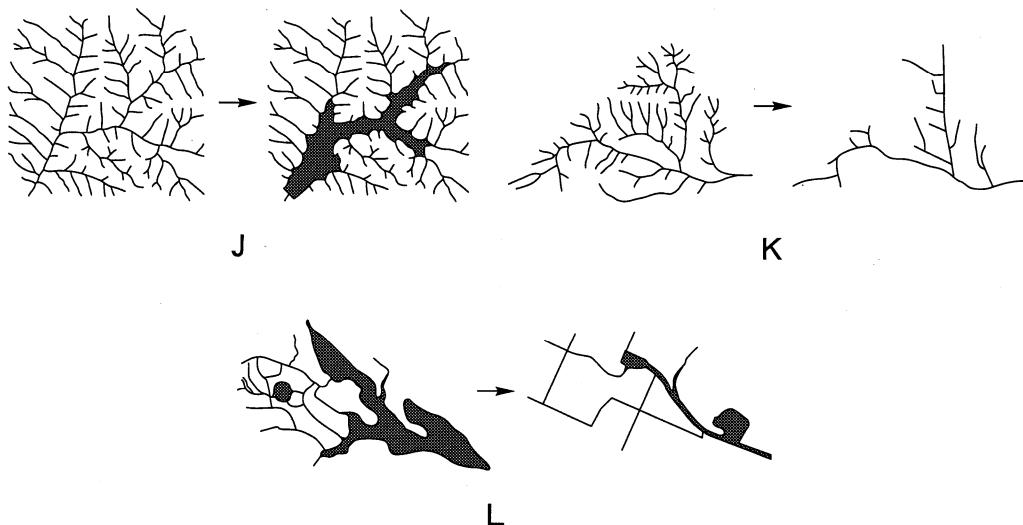


図 2

- サ 丘陵地では、造成によって森林や農地が住宅地に変わった。
 シ 山地では、水資源開発によって森林や集落が水域に変わった。
 ス 平野では、土地改良によって湿地や水域が農地に変わった。

	①	②	③	④	⑤	⑥
J	サ	サ	シ	シ	ス	ス
K	シ	ス	サ	ス	サ	シ
L	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 5 次の図3は、ある地域における2万5千分の1地形図を参考に、山地から平野にかけての地形の様子を示したものである。図3中に示した地形について説明した文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5

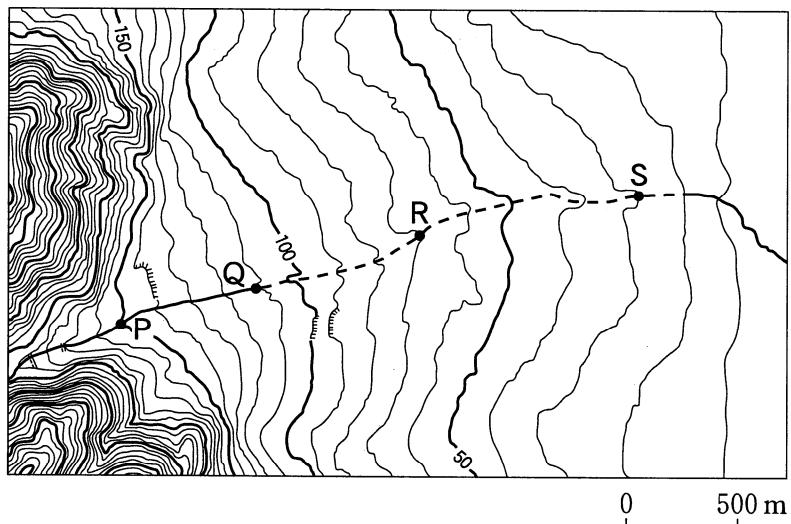
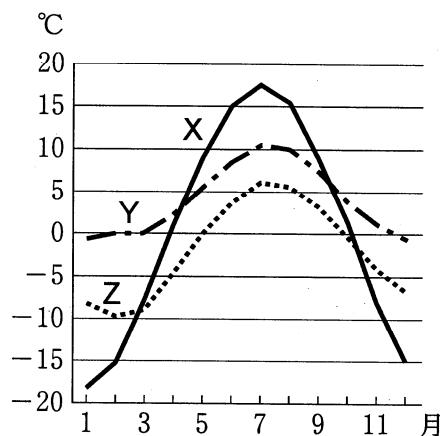


図 3

- ① P—Q区間の勾配は、R—S区間の勾配よりも急である。
- ② Q—S区間では、河川周辺に後背湿地が広く分布する。
- ③ Q—S区間では、河川水が浸透し水無川になっている。
- ④ R—S区間では、川底が周りの土地より高い天井川になっている。

地理A

問 6 次の図4中のX～Zは、ケッペンの気候区分による寒帯、冷帯(亜寒帯)、温帯のいずれかの気候帶に位置する都市の月平均気温を示したものである。X～Zと気候帶との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 6



『理科年表』により作成。

図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
寒 带	X	X	Y	Y	Z	Z
冷 带	Y	Z	X	Z	X	Y
温 带	Z	Y	Z	X	Y	X

問 7 寒冷地域の環境変化について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① シベリアでは、永久凍土の融解によりメタンガスの放出量が増加している。
- ② スカンディナヴィア半島沖では、氷河の融解により暖流が寒流に変化している。
- ③ ヒマラヤ山脈では、氷河の後退により氷河湖の拡大や増加がみられる。
- ④ 北極海では、海氷面積の減少により生態系に影響があらわれている。

問 8 次の写真1中の①～④のうちから、ケッペンの気候区分による乾燥気候地域の景観として適当でないものを一つ選べ。

8

この部分につきましては、著作権処理中の為、現在公開できません。

この部分につきましては、著作権処理中の為、現在公開できません。

植生はほとんどみられない。
(アラビア半島)

①

サボテンなどの有刺灌木林がみられる。
(北アメリカ大陸西部)

②

写真

写真

季節により落葉する木がみられる。
(ブラジル高原)

③

草丈の低い草原が広がる。
(モンゴル高原)

④

写真 1

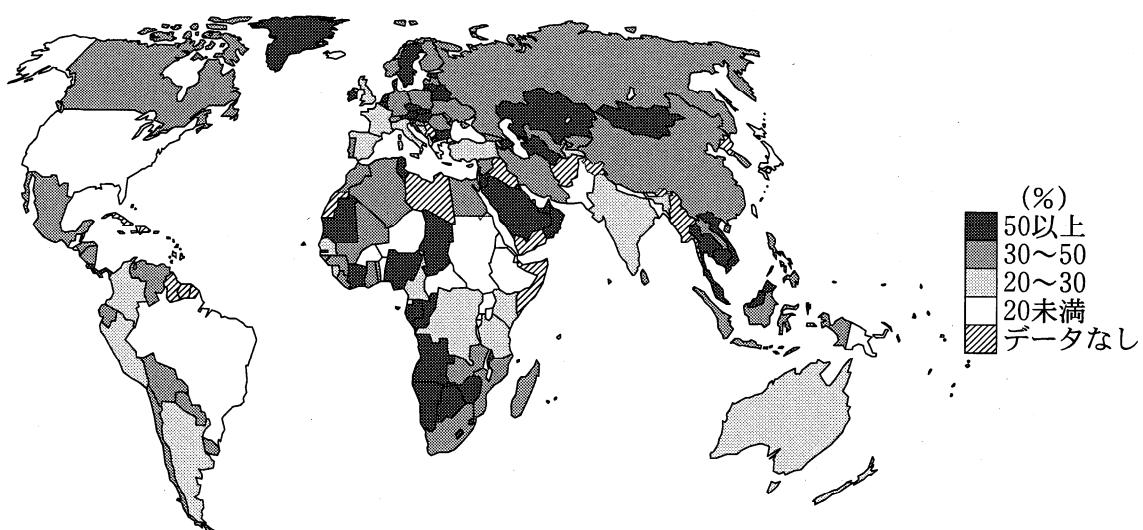
地理A

第2問 国境を越えた様々な結びつきに関する次の問い合わせ(問1~7)に答えよ。

(配点 21)

問 1 次の図1は、世界の国・地域におけるGDP(国内総生産)に対する輸出額の比率を示したものである。図1から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①~④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

9



中国には、台湾、ホンコン、マカオを含まない。

統計年次は2006年。

世界銀行『世界経済・社会統計』により作成。

図 1

国内総生産に対する輸出額の比率は、国や地域によって大きく異なる。

①石油の輸出額が多い西アジアや、②農水産物の輸出額が過半を占める東南アジアでは、輸出額の比率が高い。また、③アフリカの一部の国でも、鉱産物や農水産物などの一次産品の輸出額が多く、輸出額の比率は50%を上回る。一方で、④アメリカ合衆国や日本では、国内消費の割合が高いために、輸出額の比率は低くなっている。

地理A

問 2 国境を越えた結びつきは、食生活にも影響を及ぼしている。次の表1は、いくつかの食料品について、日本における輸入額の上位3位までの国・地域とそれぞれの品目全体に占める割合を示したものであり、A～Cは、オレンジ、バナナ、ワインのいずれかである。A～Cと品目名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

10

表 1

(単位：%)

順位	A	B	C
1位	アメリカ合衆国 73.0	フィリピン 92.2	フランス 63.5
2位	オーストラリア 16.8	エクアドル 3.8	イタリア 12.6
3位	南アフリカ共和国 6.4	台湾 2.0	アメリカ合衆国 5.8

統計年次は2008年。

ジェトロの資料などにより作成。

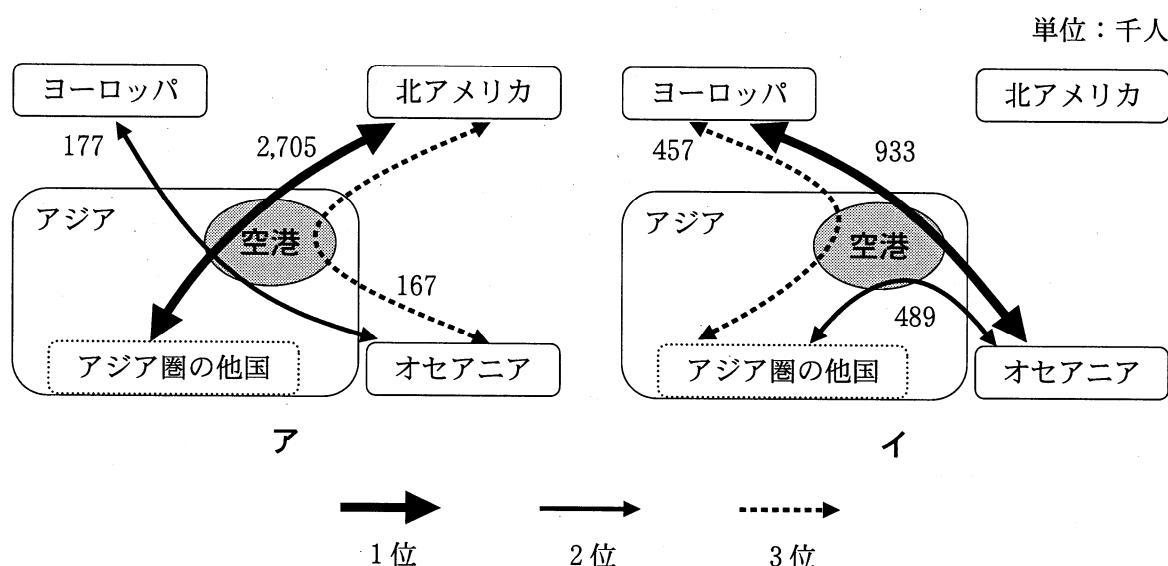
	A	B	C
①	オレンジ	バナナ	ワイン
②	オレンジ	ワイン	バナナ
③	バナナ	オレンジ	ワイン
④	バナナ	ワイン	オレンジ
⑤	ワイン	オレンジ	バナナ
⑥	ワイン	バナナ	オレンジ

地理A

問 3 次の図2は、アジアの二つの国際空港について、地域間別*の乗り継ぎ旅客数**の上位3位までを示したものであり、アは成田国際空港とバンコク国際空港のいずれか、イはインチョン(仁川)国際空港とクアラルンプール国際空港のいずれかである。アとイに該当する空港名として正しい組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。 11

*アジア、オセアニア、北アメリカ、ヨーロッパ以外の地域は示していない。

**立ち寄り直前国と立ち寄り直後国別旅客数から算出したものであり、乗り継ぎと乗り換えを含む。



統計年次は2005年。

国土交通省の資料により作成。

図 2

	ア	イ
①	成田国際空港	インチョン国際空港
②	成田国際空港	クアラルンプール国際空港
③	バンコク国際空港	インチョン国際空港
④	バンコク国際空港	クアラルンプール国際空港

地理A

問 4 次の表2は、イギリス、ベルギー、ポルトガルにおける登録外国人について、上位3か国における国籍別人口を示したものであり、P～Rは、インド、ブラジル、フランスのいずれかである。P～Rと国名との正しい組合せを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

12

表 2

(単位：千人)

順位	イギリス	ベルギー	ポルトガル
1位	ポーランド 406	イタリア 169	R 70
2位	アイルランド 341	Q 131	カーボベルデ 65
3位	P 258	オランダ 124	ウクライナ 40

統計年次は2007年。

OECD, *International Migration Outlook 2011* により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
インド	P	P	Q	Q	R	R
ブラジル	Q	R	P	R	P	Q
フランス	R	Q	R	P	Q	P

地理A

問 5 次の写真1中の力～ケは、世界各地でみられる国境を越えた余暇活動や経済活動の様子を撮影したものである。力～ケを説明した文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

13



写真

この部分につきましては、著作権処理中の為、現在公開できません。
(アメリカ合衆国のプロ野球チームに所属する日本人選手の写真)

力

キ



写真



写真

ク

ケ

写真 1

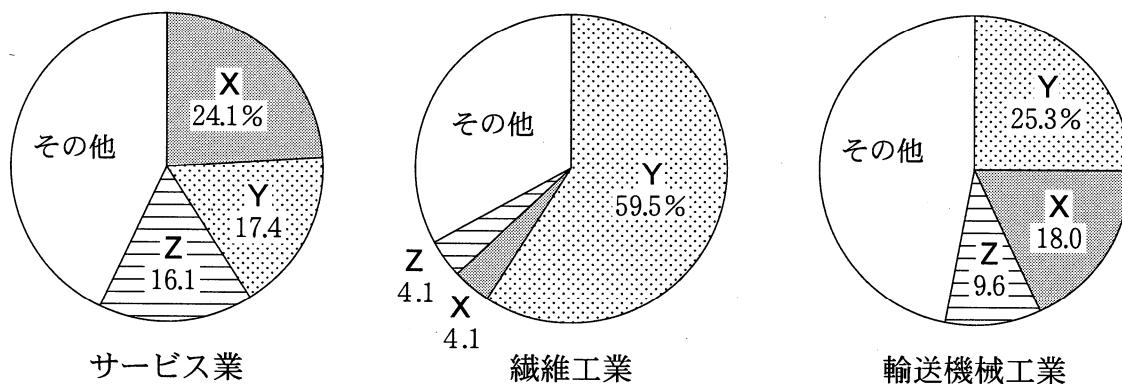
- ① 力は、イギリスにある日本料理店の様子で、健康志向などから日本食の人気が高まり、日本料理や食材を提供する店が欧米の大都市で多くみられる。
- ② キは、アメリカ合衆国のプロ野球チームの様子で、出入国や移民の手続きが容易になったため、さまざまな国・地域から外国人選手が集まっている。
- ③ クは、韓国で開催された観光イベントの様子で、日本人観光客が増加したため、日本語表記による案内が行われている。
- ④ ケは、カナダにおける書店の様子で、日本のアニメやマンガが海外でも人気を集めている。

問 6 次の図3は、サービス業*、繊維工業、輸送機械工業について、日本企業の海外現地法人数の国・地域別割合を示したものであり、図3中のX～Zは、アメリカ合衆国、EU(欧州連合)、中国**のいずれかである。X～Zと国・地域との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

14

*金融、保険、不動産、宿泊、飲食、教育、医療など。

**台湾、香港、マカオを含まない。



統計年次は2009年。

経済産業省の資料により作成。

図 3

	X	Y	Z
①	アメリカ合衆国	E U	中 国
②	アメリカ合衆国	中 国	E U
③	E U	アメリカ合衆国	中 国
④	E U	中 国	アメリカ合衆国
⑤	中 国	アメリカ合衆国	E U
⑥	中 国	E U	アメリカ合衆国

地理A

問 7 国境を越えた結びつきの発展にともなって生じている問題点について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 観光立国をめざしている日本では、交通機関や観光施設での外国人観光客に対する、多言語対応の充実が課題となっている。
- ② 世界では、金融の自由化により国際的な資本の移動が活発になったが、投機的な取引の増加により、農産物価格の高騰こうとうといった問題も生じている。
- ③ 通信衛星と光ファイバーケーブルにより、世界では通信ネットワークが飛躍的に発達したが、高い通信費用が企業の国際進出を妨げている。
- ④ 食品流通の国際化がすすむなかで、日本では海外からの農水産物の輸入量が増加しており、食の安全性の確保が課題となっている。

地理 A

第3問 次の図1を見て、南アジアにおける自然環境と人々の生活に関する下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 22)

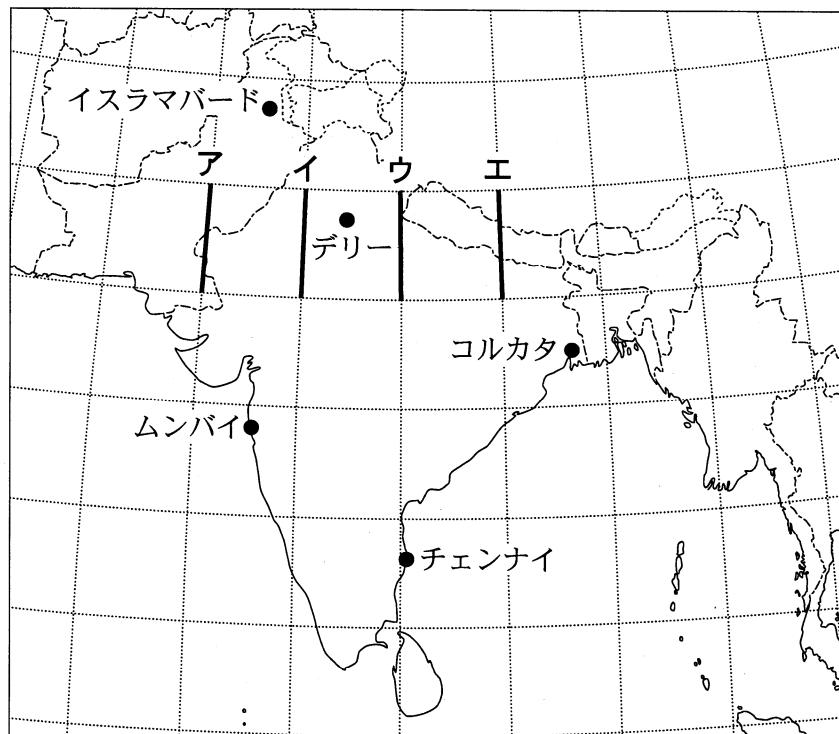


図 1

問 1 次の図2は、図1中のア～エのいずれかの線に沿った地形断面図である。この地形断面図の位置に該当する線として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

16

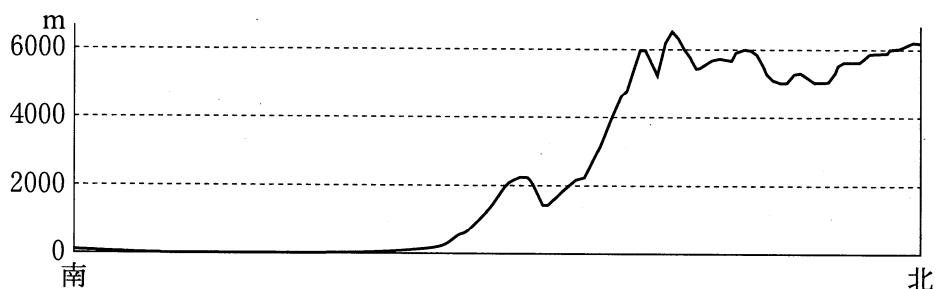


図 2

① ア

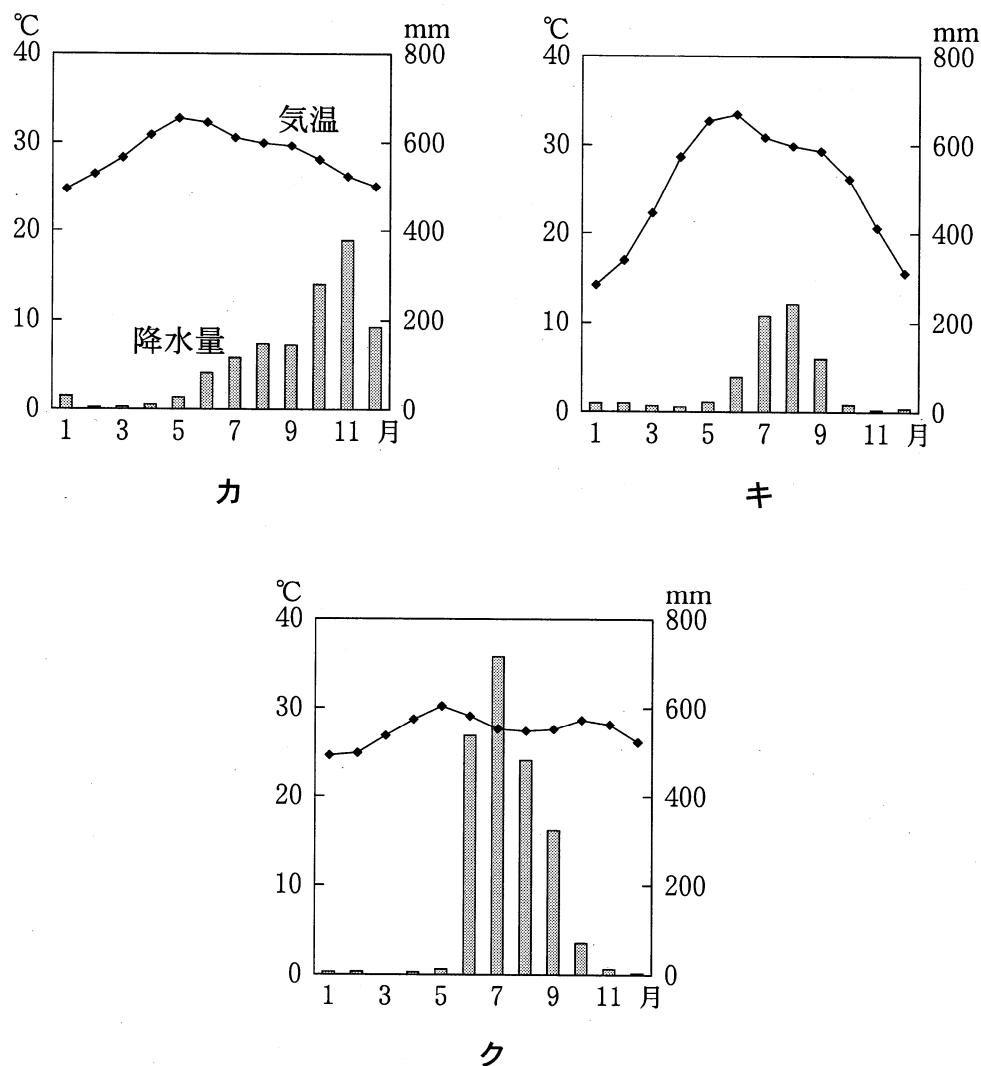
② イ

③ ウ

④ エ

問 2 次の図3中の力～クは、図1中のチェンナイ(マドラス)、デリー、ムンバイ(ボンベイ)のいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。力～クと地点名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

17



『理科年表』により作成。

図 3

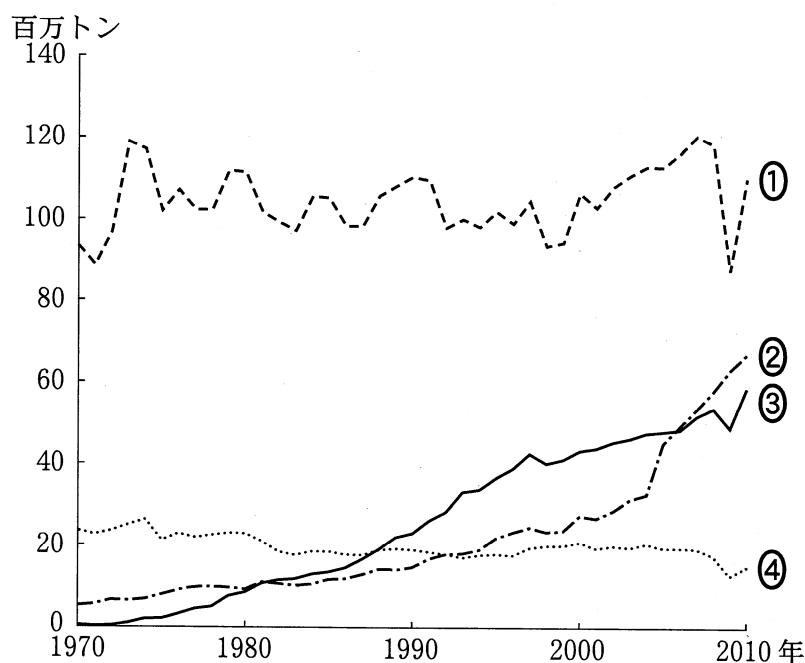
	①	②	③	④	⑤	⑥
チェンナイ	力	カ	キ	キ	ク	ク
デリー	キ	ク	カ	ク	カ	キ
ムンバイ	ク	キ	ク	カ	キ	力

地理A

問 3 南アジアにおける農業の特徴と自然環境とのかかわりについて述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① インダス川流域のパンジャーブ地方は、灌漑設備の整備が広くすすめられている地域であり、小麦やトウモロコシが盛んに栽培されている。
- ② インド半島中央部のデカン高原では、レグールとよばれる肥沃な土壤が広がる地域において、大豆やワタ(綿花)が盛んに栽培されている。
- ③ ガンジス川下流部の三角州(デルタ)は、雨季になると洪水が頻繁に起こる地域であり、稻やジュートが盛んに栽培されている。
- ④ ヒマラヤ山脈南麓のアッサム地方では、降水量が少ないため地下水を得やすい低平な地域において、茶が盛んに栽培されている。

問 4 次の図4は、いくつかの国における粗鋼生産量の推移を示したものであり、①～④は、インド、韓国、日本、フランスのいずれかである。インドに該当するものを、図4中の①～④のうちから一つ選べ。 19



世界鉄鋼協会の資料により作成。

図 4

問 5 次の写真1は、インドにおける宗教的儀式の様子を撮影したものであり、下の文章は、この宗教的儀式に関連したことがらについて説明したものである。空欄サとシに当てはまる語として正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

20



写真

写真 1

インドやネパールには、ヒンドゥー教を信仰する人が多く住んでいる。写真1は、ガンジス川水系における(サ)の様子である。各地から集まった人々が、来世における幸せなどを願いながら、「聖なる川」で現世のけがれを清めている。また、ヒンドゥー教徒にとって(シ)は神聖な動物であり、彼らがその肉を食べることは禁忌(タブー)となっている。

	①	②	③	④
サ	洗 礼	洗 礼	沐 浴	沐 浴
シ	ウ シ	ブ タ	ウ シ	ブ タ

地理A

問 6 次の図5は、図1中に示したいくつかの都市の市街地の一部を写した衛星画像*であり、タ～ツは、イスラマバード、コルカタ(カルカッタ)、デリーのいずれかである。また、次ページのK～Mの文章は、タ～ツのいずれかの特徴について述べたものである。タ～ツとK～Mとの正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

21

*衛星画像の縮尺は同一である。



タ



チ



ツ

図 5

地理A

- K イスラマバードは、パキスタンの新首都として20世紀後半に建設された。自動車の利用を前提として計画されたため、住民の日常生活空間を幹線道路から分離するための工夫がみられる。
- L コルカタは、18世紀後半以降、インド東部における農産物の集散地として発展してきた。都心地区の建物密度が非常に高く、住宅・衛生・交通などさまざまな都市問題をかかえている。
- M デリーは、現在のインドの首都である。20世紀前半に計画的に建設された地区には、高度な政治機能が集中しており、中央官庁の建物群やそこに勤務する人たちが住む官舎群が整然と配置されている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	K	K	L	L	M	M
チ	L	M	K	M	K	L
ツ	M	L	M	K	L	K

問 7 南アジアがかかえる諸課題について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 経済成長とともに電力需要の急激な拡大に対して、発電能力の増強が追いつかず、頻繁に停電が生じている。
- ② 様々な宗教的・文化的慣習を有する人々が混住している地域では、住民間に深刻な対立が生じることもある。
- ③ 低所得者層の人々が居住する地区の住環境は劣悪であり、道路や上下水道といった社会基盤(インフラ)の整備も遅れている。
- ④ 農業生産性の向上によって平均所得が上昇した農村住民に比べ、都市住民の平均所得は低いまま停滞している。

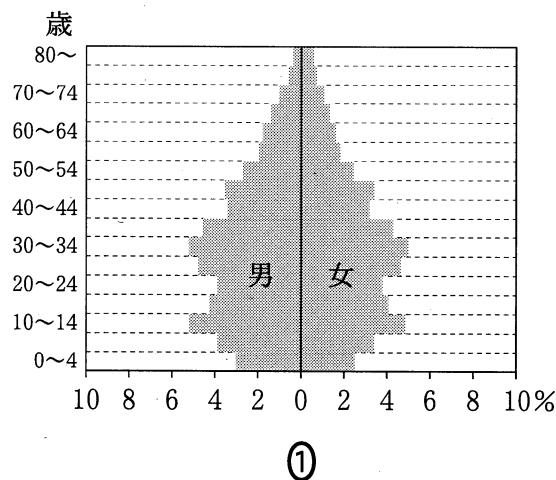
地理A

第4問 地球的課題と国際協力に関する次の問い合わせ(問1～5)に答えよ。(配点 15)

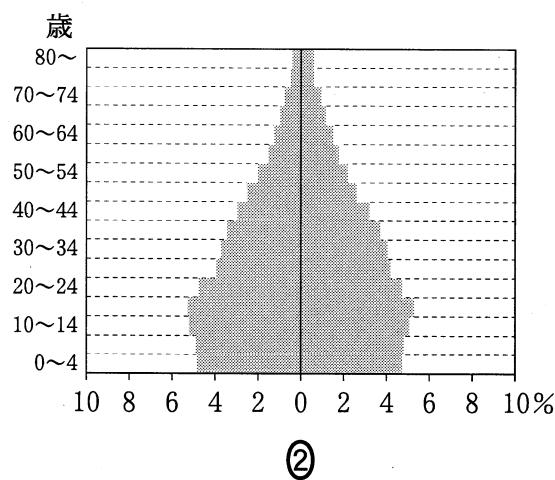
問1 世界各国では、人口の急速な増加や年齢構成のかたよりが問題となっている。次の図1は、いくつかの国における人口ピラミッドを示したものであり、①～④はスウェーデン、タンザニア、中国*、ブラジルのいずれかである。ブラジルに該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

23

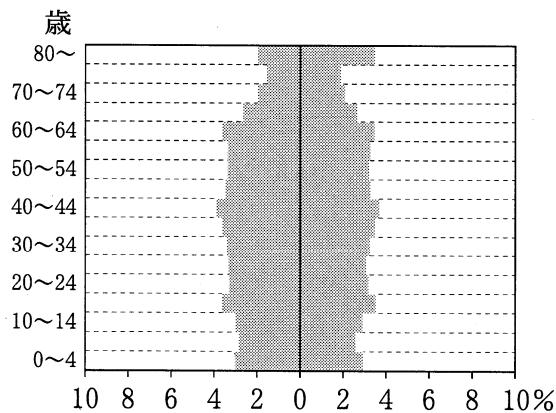
*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



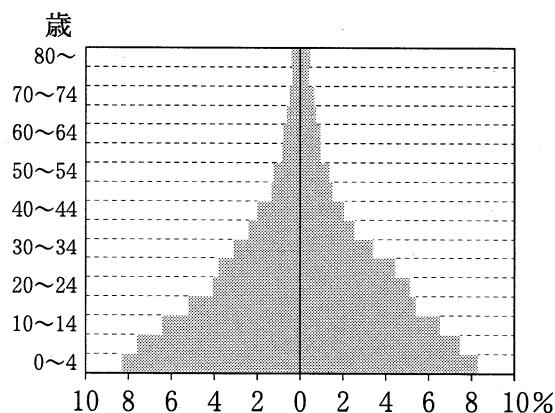
①



②



③



④

統計年次は、スウェーデンが2008年、タンザニアが2002年、中国とブラジルが2000年。
UN, *Demographic Yearbook*により作成。

図 1

問 2 雇用や賃金の状況は、その国の経済発展の程度や産業構造によって異なる。

次の表1は、いくつかの国について、製造業における1時間当たりの賃金、失業率、全労働力人口に対する外国人労働力人口*の割合を示したものであり、①～④は、韓国、ドイツ、日本、ハンガリーのいずれかである。ドイツに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 24

*日本の外国人労働力人口には永住者を含まない。

表 1

	製造業における1時間当たりの賃金(ドル)	失業率(%)	外国人労働力人口の割合(%)
①	37.4	7.3	9.4
②	22.8	4.0	0.3
③	13.4	3.2	2.2
④	7.1	7.8	1.3

統計年次は2008年。

OECD, *International Migration Outlook 2011*などにより作成。

問 3 地球温暖化などの環境問題に対する取組みについて述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

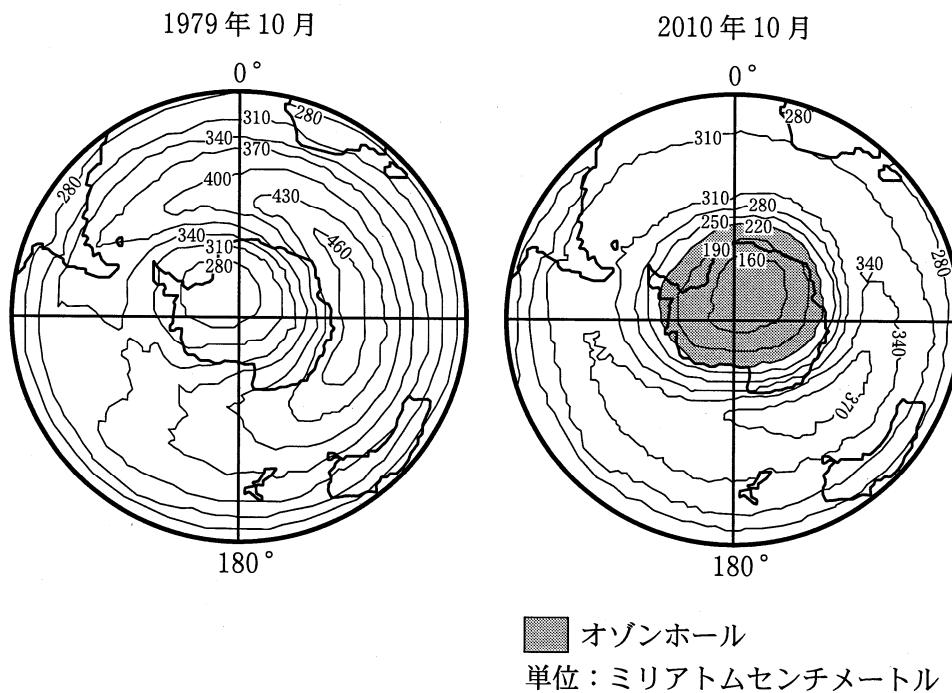
- ① オランダでは、国土の自然条件をいかし、地熱発電を自然エネルギーによる発電方式の中心に据えている。
- ② 主要な二酸化炭素排出国であるアメリカ合衆国は、温室効果ガスの排出削減に向けた京都議定書を批准していない。
- ③ 北欧諸国は、ガソリンや重油、石炭などの使用に対して課税される炭素税を導入している。
- ④ ヨーロッパのいくつかの都市では、自動車の二酸化炭素の排出や交通渋滞などを減らすため、自転車の積極的な活用を図っている。

地理A

問 4 次の図2は、人工衛星によって計測された、南極を中心とするオゾン全量*の分布とオゾンホールを示したものである。図2から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

26

*ある地点の上空に存在するオゾンの総量。



気象庁の資料により作成。

図 2

成層圏のオゾン層は、①太陽から放射される紫外線を吸収している。オゾン層の破壊は、第二次世界大戦後、生活水準の上昇にともなって普及した②冷蔵庫やエアコンなどにフロンガスが多用されたことが原因とされる。1979年には、③最もオゾン全量が多い地域が西半球にあるものの、オゾンホールは観測されていない。2010年には南極大陸の上空にオゾンホールが出現しており、1979年と比較すると、④ニュージーランドではオゾン全量が減少している。オゾン層の破壊がすすむと、健康への影響が懸念される。

地理A

問 5 世界各地で発生する大規模な自然災害や事故、感染症の蔓延といった脅威に対し、日本から国際緊急援助隊が被災国に派遣されている。次の表2は、2003年から2008年までに発生した災害の種類と派遣先国を示したものであり、X～Zは、SARS(重症急性呼吸器症候群、新型肺炎)、サイクロン、地震・津波のいずれかである。X～Zと災害の種類との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

27

表 2

発生年	災害の種類	派 遣 先 国
2003年	(X)	中国、ベトナム
	地 震	アルジェリア
	地 震	イラン
2004年	地 震	モロッコ
	(Y)	インドネシア、スリランカ、タイ、モルディブ
2005年	地 震	インドネシア
	地 震	パキスタン
2006年	地 震	インドネシア
	油の流出	フィリピン
2007年	油の流出	韓 国
2008年	地 震	中 国
	(Z)	ミャンマー

JICA(国際協力機構)の資料により作成。

	X	Y	Z
①	SARS	サイクロン	地震・津波
②	SARS	地震・津波	サイクロン
③	サイクロン	SARS	地震・津波
④	サイクロン	地震・津波	SARS
⑤	地震・津波	SARS	サイクロン
⑥	地震・津波	サイクロン	SARS

地理A

第5問 徳島県鳴門市に住む高校生のタクミさんは、次の図1の20万分の1地勢

図(原寸、一部改変)に示した鳴門市とその周辺地域の調査を行った。タクミさんの調査に関する下の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 18)

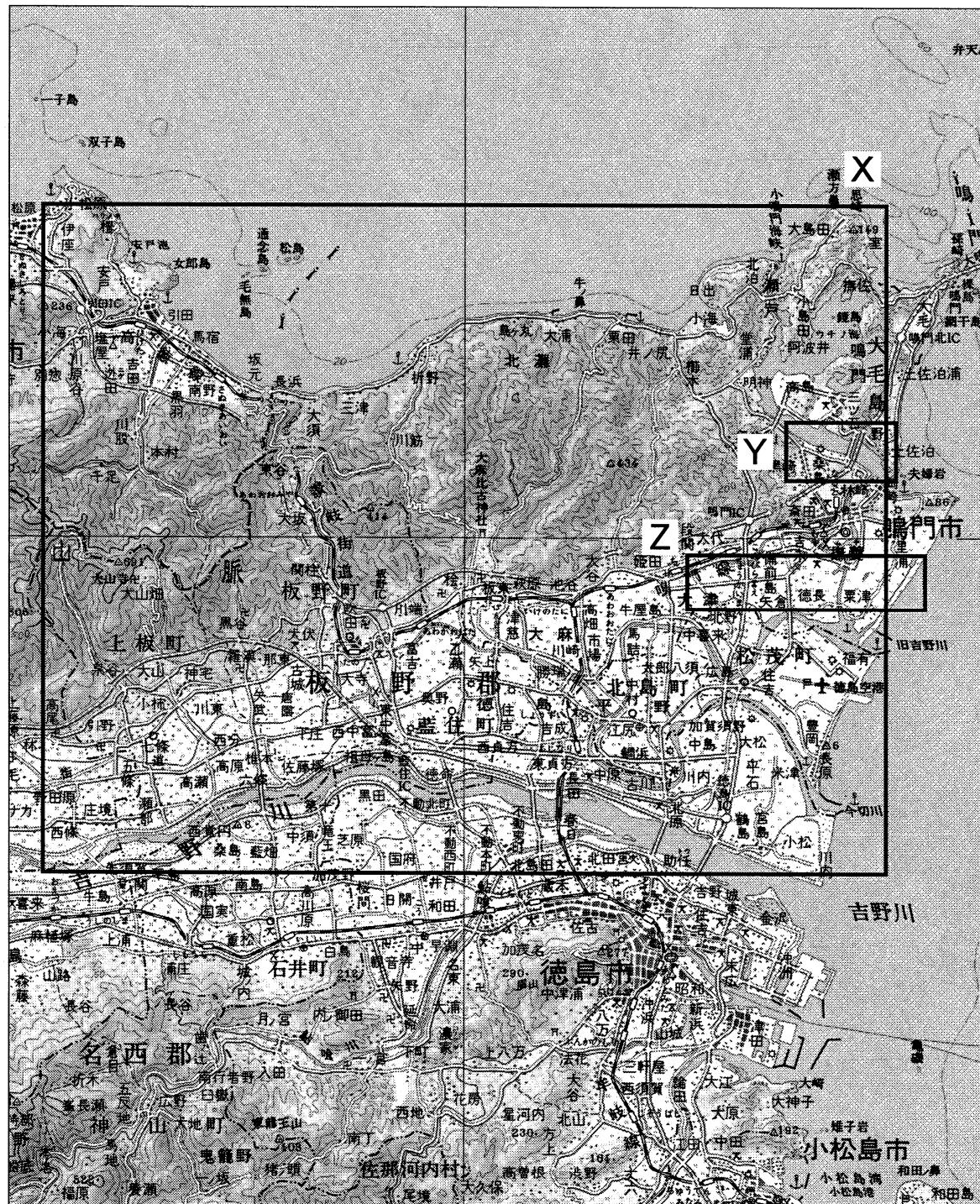


図 1

問 1 タクミさんは、鳴門市のある徳島平野の特徴を知るために、数値標高データを使って鳥瞰図^{ちようかん}*を作成した。次の図2は、河川によって形成された平野である出雲平野、徳島平野、富山平野、広島平野の鳥瞰図の一部を切り出したものである。図1中に示したXの範囲を南西の方向から見下ろした鳥瞰図に該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

28

*高度は強調してある。陸地では、標高が高いほど濃色で表現した。

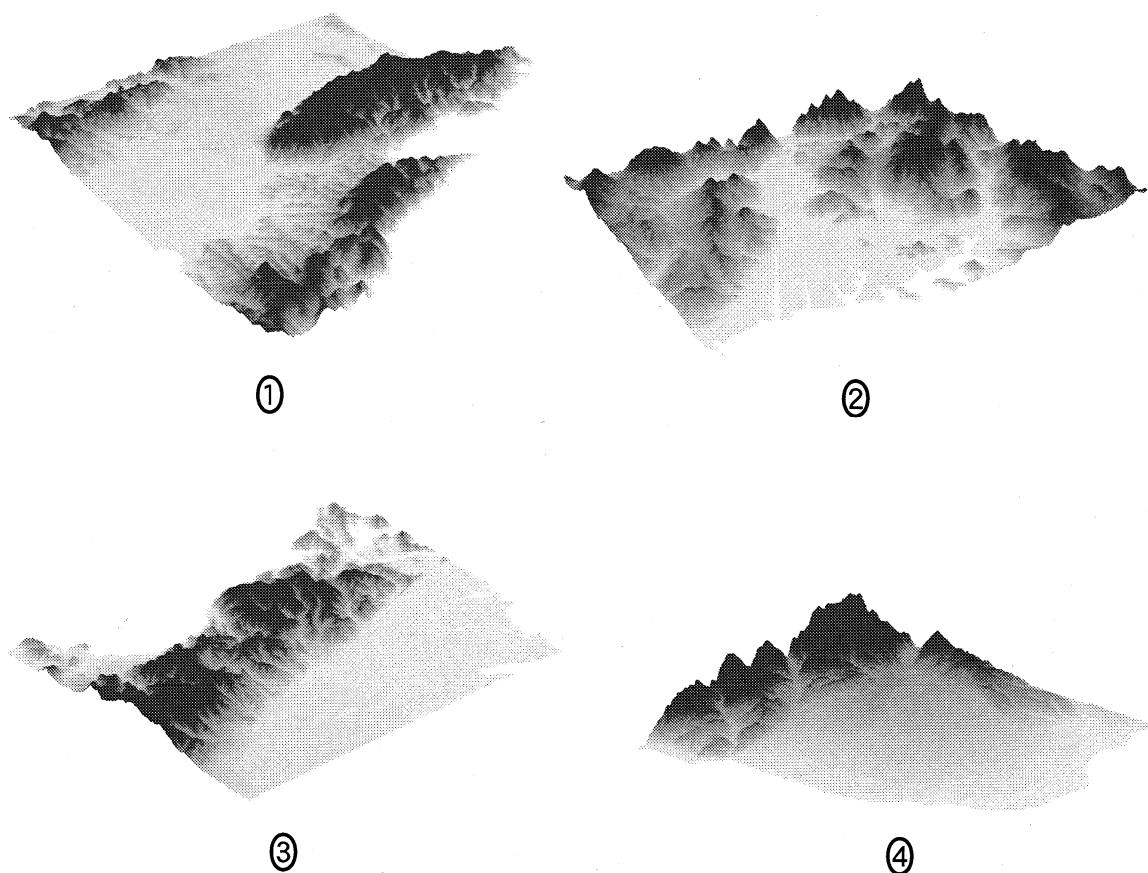
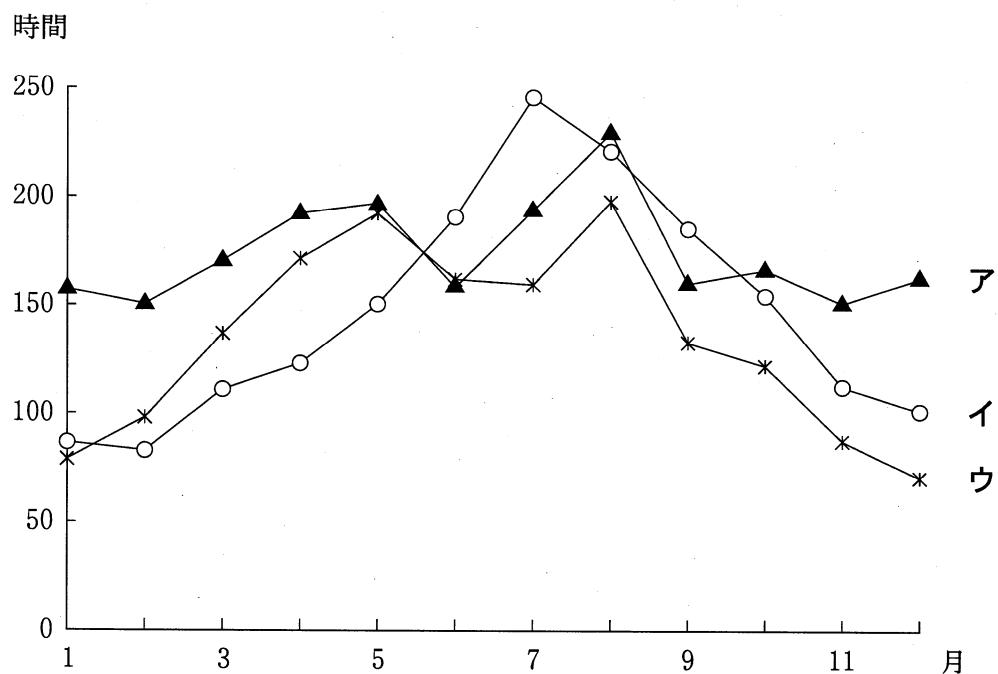


図 2

地理 A

問 2 タクミさんは、^{てんび}天日乾燥による製塩が鳴門市で盛んであったことを知り、気候の特徴を調べた。次の図3中のア～ウは、徳島県東部地域で観測点のある徳島市、鳴門市の友好・親善都市である福島県会津若松市、沖縄県宮古島市のいずれかの都市の月別日照時間を示したものである。ア～ウと都市名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

29



気象庁の資料により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
会津若松市	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
徳島市	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
宮古島市	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理A

問3 小鳴門海峡付近の景観変化に关心をもったタクミさんは、新旧の地形図を比較した。次の図4は、図1中のYの範囲における、1948年と2005年の2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。図4から読み取れる変化を述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

30

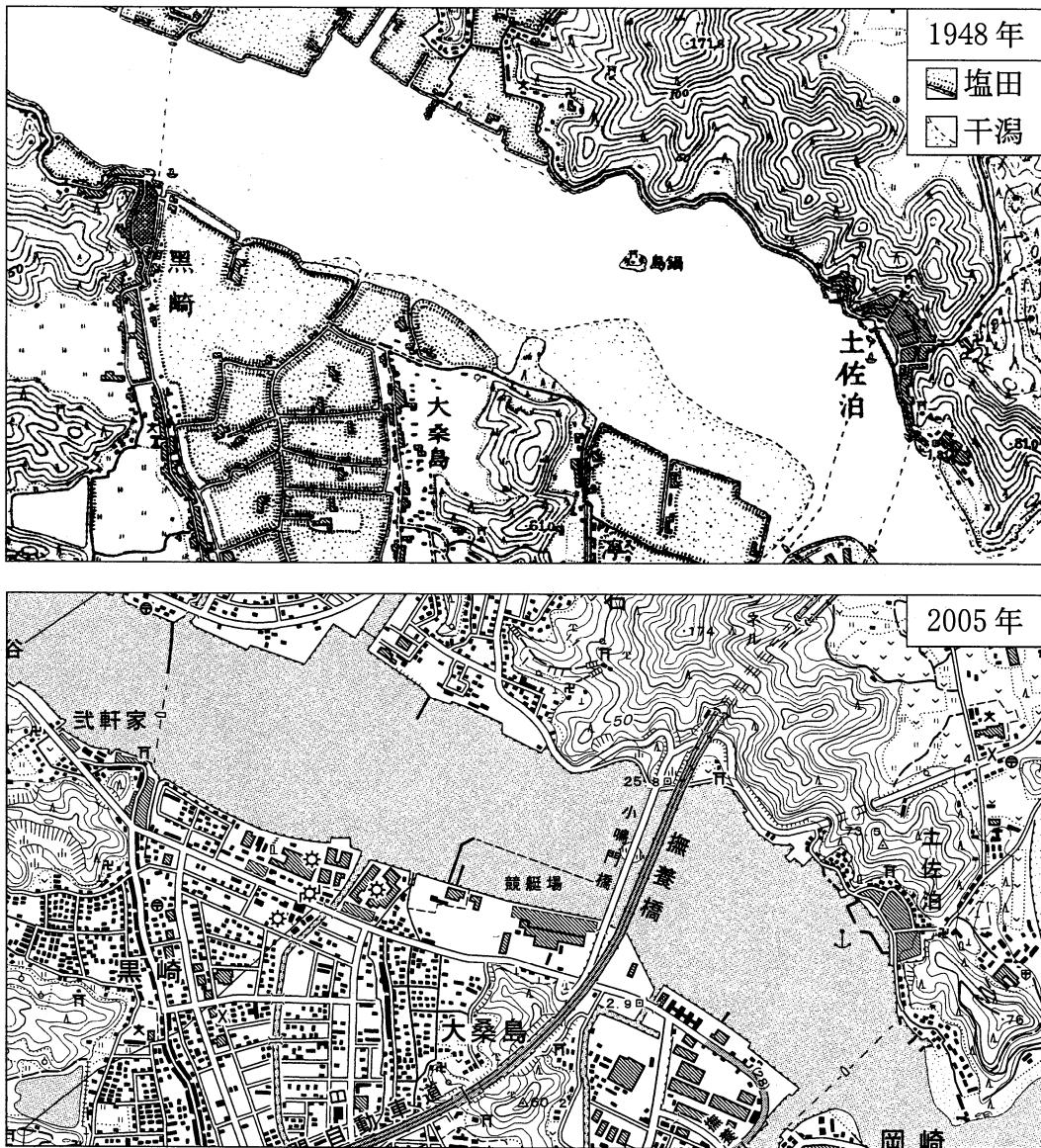


図 4

- ① 塩田跡地は市街地化が著しいが、水田の市街地化はすすんでいない。
- ② 海峡中に存在する島の上を通過するかたちで、橋が架けられた。
- ③ 海峡南岸の干潟の一部は埋め立てられ、大規模な施設が立地した。
- ④ 海峡を横断する渡し船は存続しているものの、航路の数が減少している。

地理A

問 4 タクミさんは、鳴門市がサツマイモとレンコンの県内有数の産地であることを聞き、現地観察を行った。次の図5は図1中のZの範囲における5万分の1地形図(2008年発行、原寸、一部改変)である。地形条件と栽培作物を説明した下の文力とキ、栽培の様子を撮影した下の写真1中のサとシは、図5中のAかBのいずれかの地点に関するものである。地点Bに該当する説明文と写真との正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

31

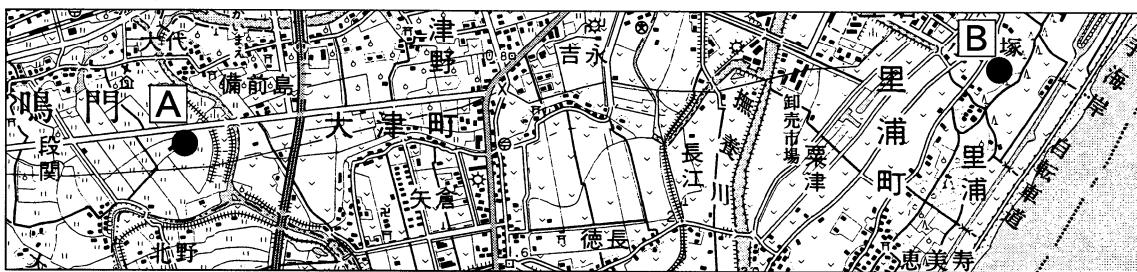
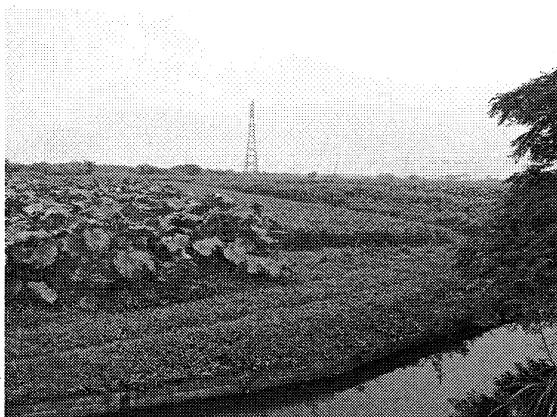


図 5

力 沼澤原の後背湿地でレンコンが栽培されている。

キ 水はけの良い砂地でサツマイモが栽培されている。



サ



シ

写真 1

	①	②	③	④
説明文	力	力	キ	キ
写 真	サ	シ	サ	シ

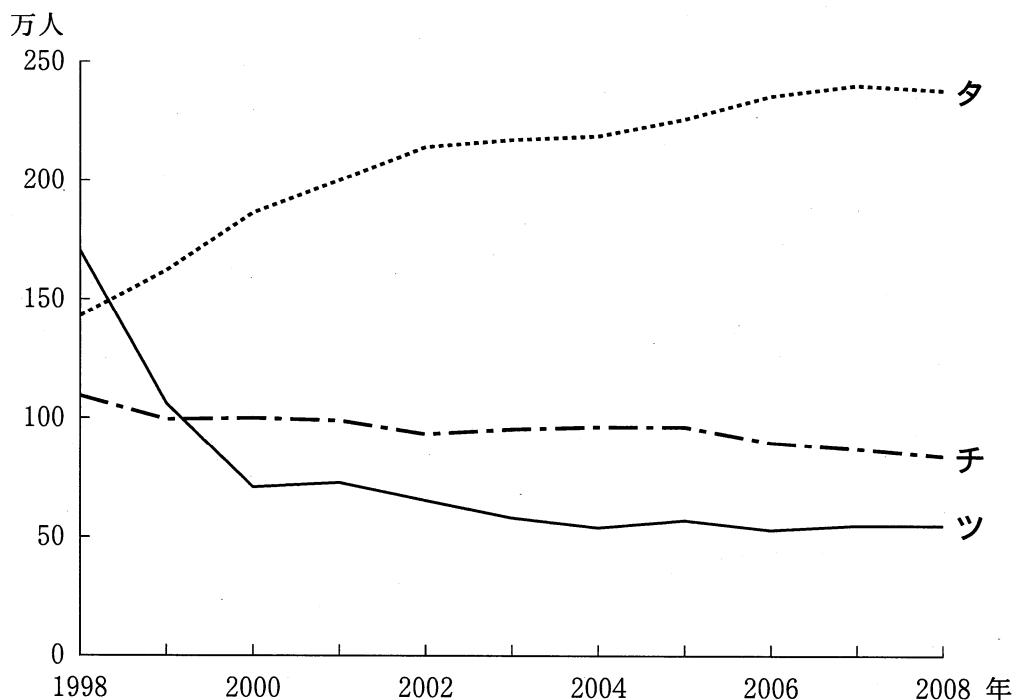
地理A

問 5 1998年に明石海峡大橋が開通し、その後、四国内の高速道路の整備がすすんだことを知ったタクミさんは、交通網の変化の影響について統計資料を使用して調べた。次の図6は、徳島県を発着するいくつかの交通手段について1998年以降の乗降客数*の推移を示しており、タ～ツは航空機、高速バス**、船舶のいずれかである。タ～ツと交通手段名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

32

*高速バスは年度単位、他は年単位での集計。

**夜行高速バスなどを除く。



『徳島県統計書』などにより作成。

図 6

	①	②	③	④	⑤	⑥
航空機	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
高速バス	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
船舶	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

地理A

問 6 タクミさんは、明石海峡大橋の開通後に生じた地域の変化に関心をもち、さらに調査をすすめることにした。調査の目的とその方法について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① 大阪市や神戸市へ出かける鳴門市民の購買行動について、アンケート調査を実施して明らかにする。
- ② 高速道路沿いに整備・分譲された工業団地への県外からの企業進出状況について、空中写真の判読から明らかにする。
- ③ 鮮度が重視されるような野菜の出荷方法と販売戦略について、農業協同組合に聞き取り調査を行って明らかにする。
- ④ 鳴門市のホテル・旅館施設の立地変化について、新旧の職業別電話帳を活用して明らかにする。

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

